
□

新品の靴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

1

〔二十一〕

N
7
2
8
4
N

【作者名】

新品の
靴

【めりすじ】

h h h

h h h h

۷

h

h
h
h
h

ん
ん

んんんん

「
」

ん

んんんん

「
」

あーあ。
話たいのになー・・・

口を閉じられてるから話したくても話せない。

部長はいつも決まった時間に私の口を開じていく。

みんないなくなつた時間。

別に性的ないやがらせをするわけでもなく、 静かに私の口を閉じに
くる。

両手で。私の顎と頭からしつかりと押されて口を閉める。

普段私がつるむやつてわけでもないのに・・・。むしろ静かなくら
いなのに。

最初された時はすぐ恐かった。

これからいつたい何をされるんだろうと思つた。

でも何もしなかつた。

何もせず静かに私を放し、静かに帰つて行くのだ。

私はどうしていいかわからなかつた。

誰かに言つたほうがいいのかもしないが、悪意や害意はないこよう
なので誰にも話さなかつた。

そしてある日。

私はいつものみで口を開かれていた。

すると部長は急に泣きだした。

「…………」めんな。「

そうこうしてするつと手を解く。

「どうしたんですか？」

初めての会話。

「今まで、何も言わず素直にしてくれてありがとうな。

「…………なにかあつたんですか？」

「いや…………終わつただけなんだ。」

「終わつた…………？」

「ああ、終わつた。私は君の知つての通り変わつていてね。どうし
ても人の口を閉めたくなつてしまつ。だけどね、今日で終わつたん
だ。恋人が、できたんだ。」

なんて優しい顔なんだろう。

「私みたいな人間でも、受け入れてくれる人がいるんだ。それを知った途端、自分は何をやつてたんだろうって思つてね。今まで本当に悪かつた。『めんなさい。』

「い・・・いえいえ、顔を上げてください。確かに最初は恐かつたけど、悪意はなさそうだったし・・・。それより、おめでとうございます！これからですよー頑張ってください。」

「こつでもサポートしますから。」

君は・・・君はどうしてそんなに優しい顔ができるんだ・・・。
「・・・本当に。本当に『めんなさい。』そして、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。」

「ありがとうございました、よろしくお願いします。」

閑散としたオフィスで二人は笑い合つ

淀んだ空気に、新しい風が舞い込む。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7284n/>

□

2010年10月11日03時18分発行